



2024年9月5日

各 位

上場会社名 株式会社ジェリービーンズグループ
(東証グロース・コード3070)
本社所在地 東京都台東区上野1丁目16番5号
代 表 者 代表取締役社長 宮崎 明
問 合 せ 先 取 締 役 馬場 崇暢
電 話 番 号 (03) 3871-0111 (代表)
(URL <http://www.jelly-beans-group.co.jp/>)

サステナブル事業協業に向けた業務提携に関する基本合意のお知らせ

株式会社ジェリービーンズグループ（本社：東京都台東区、代表取締役社長：宮崎 明、以下「ジェリービーンズグループ」）と近畿電電輸送株式会社（本社：大阪府寝屋川市、代表取締役社長：上田 一志、以下「近畿電電輸送」、HP：<https://www.kdy.co.jp/>）は、サステナブル事業協業に向けた業務提携に関する基本合意書を締結しましたのでお知らせします

記

1. 業務提携締結の趣旨

当社は長年、ジェリービーンズブランドの婦人靴を店舗及びECにて販売する中で、「サステナブルライン」としてエコフレンドリーな商品を生産・販売してきました。具体的には

1. 環境に配慮してつくられた素材を使用
2. 余剰在庫の削減のため、需要予測に基づく生産
3. カスタムオーダーシューズの販売による過剰生産からの脱却

等の取り組みを推進しております。

また近畿電電輸送は1965年の会社発足以来、

1. NTTグループの電気通信機器・資材や機密書類の輸送、オフィス・倉庫の移転等輸送業務
 2. コンクリート電柱のリサイクル
 3. 請求書やダイレクトメールの印刷・封入封緘業務
- 等の取り組みを推進する環境サステナブル企業であります。

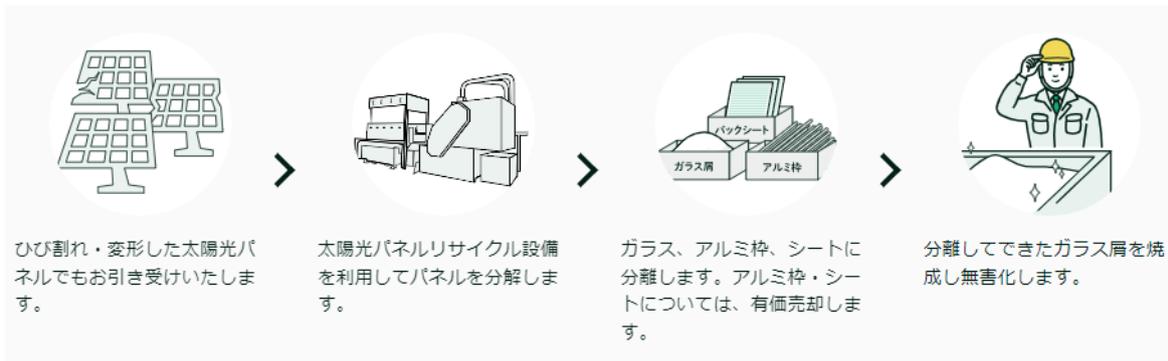
この度、ジェリービーンズグループと近畿電電輸送はサステナブル事業の方針に強く共感し、近畿電電輸送が行う廃太陽光パネルの運搬回収・リユース・リサイクル事業において、当社と協業を進めることを前提とした業務提携を締結いたしました。

2. 太陽光パネルリサイクル事業について

太陽光発電には太陽光パネルが欠かせませんが、その製品寿命は20年～30年といわれています。寿命を迎えた太陽光パネルは有害物質が含まれる場合があるため専門業者に処理を依頼せねばなりません。現状としては廃棄処分される可能性が高く、最終処分場の逼迫も懸念されています。

■近畿電電輸送の太陽光パネルリサイクル事業

近畿電電輸送は独自の技術により廃太陽光パネルガラスから発されるアンチモンなどの有害物質を「無害化リサイクル技術」により、無害化するだけでなく、多孔質ガラス発泡材「POROUS α」への二次製品化が可能としています。「POROUS α」は、水質・土壌の改良や防草対策などに役立ちます。



3. 具体的な協業内容について

- ① 2次製品化された商品「POROUS α」を活用した飲食店等における清掃委託先の紹介取次業務
 清掃ニーズの高いであろう飲食店などのビジネス領域において、ジェリービーンズグループ独自のネットワークを活用し、販売先の紹介事業を行います。
- ② 2次製品化された商品「POROUS α」一般ユーザー向けの共同開拓
 清掃ニーズは一般ユーザーにも開拓の余地があり、販売チャネル（大手ホームセンター等）の開拓をジェリービーンズグループと近畿電電輸送で共同で行ってまいります。

4. 今後の見通し

本件による当社の連結業績への影響は軽微であると見込んでおります。

ジェリービーンズグループと近畿電電輸送はサステナブルな事業の取り組みを共同で推進してまいります。

【本リリースに関する問い合わせ先】

株式会社ジェリービーンズグループ

担当者：馬場

03-3871-0111

keiki@ml.jelly-beans.co.jp

以上